

平成28年度
第1・2回
もも脳ネット連携フォーラム

第1部 発表

第1回 もも脳ネット連携フォーラム 発表一覧

	機関名	氏名	職種	演題
急性期				
1	岡山医療センター	森重 潤子	医療ソーシャルワーカー	岡山医療センターにおける退院支援の取り組み
2	岡山中央病院	山口 桂子	看護師	退院支援の取り組み～退院調整看護師の視点から～
3	岡山済生会総合病院	平石 ちひろ	看護師(退院支援担当)	岡山済生会総合病院の退院支援の取り組み ～退院支援看護師の立場から～
4	岡山市立市民病院	西山 美帆	医療ソーシャルワーカー	安心した生活に戻るために～岡山市立市民病院の取り組み～
5	岡山旭東病院	岡崎 友子	医療ソーシャルワーカー	当院における退院支援システムと連携体制について
回復期				
6	岡山中央奉還町病院	古田 和也	医療ソーシャルワーカー	当院における退院支援の一例～障害と上手く付き合っていくために～
7	済生会吉備病院	中川 和子	退院調整看護師	退院調整の取り組みについて
8	光生病院	三宅 謙太郎	事務長	円滑な連携のための取り組み～経営的な立場から考察～
9	梶木病院	安保 裕子	医療ソーシャルワーカー	在宅復帰支援の取り組み～愛情と思いやりをもった関わりで 信頼される退院支援を行っていきたい～
10	重井医学研究所附属病院	三村 陽子	医療ソーシャルワーカー	地域の方々に必要とされる病院を目指して～地域包括ケア病棟の取り組み～
11	岡山市立金川病院	志摩 雅昭	作業療法士	当院における退院後訪問の取り組み
在宅				
12	岡山県介護支援専門員協会 (こうなんクリニック在宅介護支援センター)	丸田 康代	ケアマネジャー	ケアマネジャーとしての退院支援の関わり
13	訪問看護ステーション連絡協議会 (岡山訪問看護ステーション看護協会)	菅崎 仁美	看護師	地域における訪問看護の役割～医療と生活をつなぐ～
14	都窪歯科医師会(あいの里クリニック・歯科)	山本 道代	歯科医師	「笑う・しゃべる・食べる」を支える
15	御津医師会(大橋内科医院)	大橋 基	医師	岡山市北区地域病診医介連携ネットワーク

第2回 もも脳ネット連携フォーラム 発表一覧

	機関名	氏名	職種	演題
急性期				
1	岡山赤十字病院	徳永 まさみ	看護師（地域医療連携室）	当院における退院支援の取り組み ～多職種連携で退院前・後訪問指導を実施して～
2	岡山労災病院	内田 邦子	医療ソーシャルワーカー	岡山労災病院の取り組みについて
3	竜操整形外科病院	今村 陽介	理学療法士	退院支援におけるリハビリ部門の関わり
4	川崎医科大学総合医療センター	祐森 伸彦	作業療法士	脳卒中急性期における当院の取り組み～リハビリの視点から～
回復期				
5	津山第一病院	岩本 好子	看護師	回復期リハビリテーション病棟における取り組み
6	岡山光南病院	平川 小百合	医療ソーシャルワーカー	岡山光南病院における退院支援体制・取り組み ～在宅復帰支援の関わり～
7	佐藤病院	宇民 やよい	退院調整看護師	佐藤病院における退院支援とリハビリ
8	宮本整形外科病院	川山 健	理学療法士	在宅復帰への取り組み
9	岡村一心堂病院	櫻田 計美	看護師	「当院での退院支援」～地域包括ケア病棟～
10	岡山西大寺病院	石東 雪子	医療ソーシャルワーカー	地域医療における岡山西大寺病院の取り組み
11	藤田病院	林 拓樹	医療ソーシャルワーカー	当院における退院支援について
12	瀬戸内市立瀬戸内市民病院	光田 和正	理学療法士	当院回復期リハビリテーション病棟における実態調査
13	岡山リハビリテーション病院	盛谷 歩未	医療ソーシャルワーカー	当院における退院支援 ～自動車運転支援・復職支援の取り組みについて～
14	総合病院岡山協立病院	岩木 勢司	医療ソーシャルワーカー	当院の特徴を踏まえた連携について
在宅				
15	岡山県介護支援専門員協会 (サンキ・ウエルビィ居宅介護センター岡山)	河野 久美子	ケアマネジャー	ケアマネジャーとしての入退院支援の関わり
16	岡山県訪問看護ステーション連絡協議会 (こうなん訪問看護ステーション)	平野 希代子	看護師	地域における訪問看護の役割
17	岡山市歯科医師会(かどや歯科医院)	角谷 真一	歯科医師	命の入り口 心の出口
18	岡山市医師会(若手医師の会)	小林 孝一郎	医師	若手医師が考える在宅医療

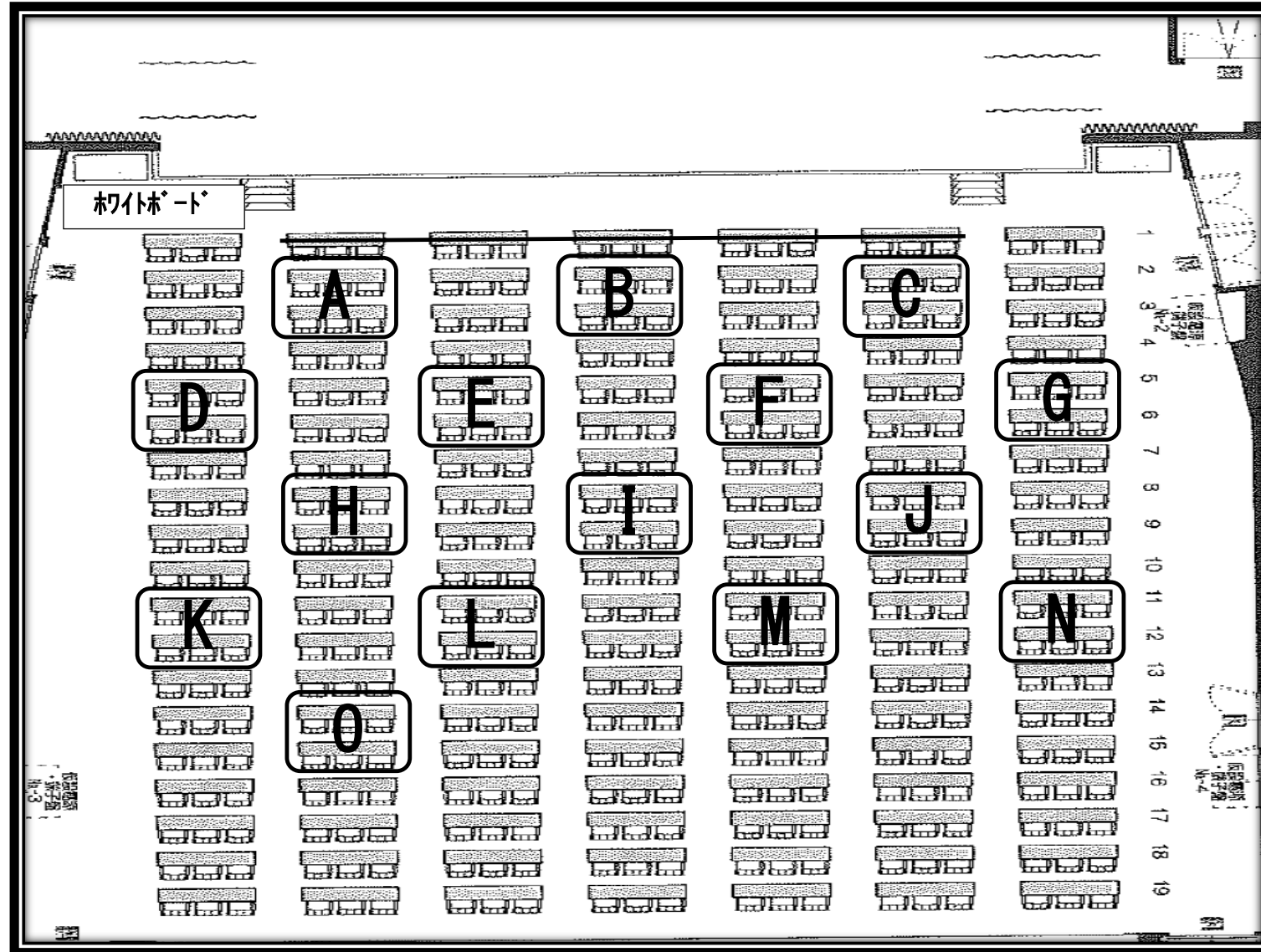
第2部 ワールドカフェ

テーマ:「病気になっても 住み慣れた地域で暮らしていくために 明日から何ができるか」

【ワールドカフェの方法】

- ① グループワークが始まる前に自己紹介カードを作成する。(3分)
- ② 自己紹介カードを使って自己紹介をする。(5分;1人 約40~50秒)
- ③ 現状(午前中の発表内容など)より課題を挙げ、プランを考える。
また、挙げた意見は模造紙に記入する。(10分)
- ④ 1回目グループワーク終了の合図で自由に席を移動し、
②~③を繰り返し行う。(15分)
- ⑤ 2回目グループワーク終了の合図で自由に席を移動し、
②~③を繰り返し行う。(15分)
- ⑥ 3グループの意見を踏まえ、最終グループメンバーで最も重要と思われる意見を選定する。(10分)

第2部 ワールドカフェ グループ位置



仕事

- 病院
- 医師
- 脳卒中科
- もも脳ネット

家族

- 長女
- 5人きょうだい
- 子供

住まい

- 沖縄
- オーストラリア
- 大阪
- 岡山
- 北区
- 川沿い

好きな場所

- 香川
- うどん
- 金毘羅参り
- お遍路
- 海

趣味

- 映画鑑賞
- アクション系
- 洋画
- 旅行
- 温泉宿
- 食べ歩き

過去したアルバイト

- ファミレス
- ガソリンスタンド
- 家庭教師
- 本屋

井上 もも子

好きな食べ物

- 肉
- 酒
- ワイン
- 赤

昔したこと

- タイムカプセル
- 小学校
- 田舎

今していること

- ヨガ
- ジョギング
- ゴルフ
- ホールインワン
- 賞金

これからしたいこと

- ヨーロッパ一周
- 船旅
- 神社巡り
- バンジージャンプ

スポーツ

- バスケットボール
- スノーボード
- スポーツ観戦

マトリクス自己紹介カードの作成方法

- ① 真ん中に自分の名前を書く。(縦でも横でもよい)
- ② 名前の周りに、自由に自分を表すキーワードを書いていく。
仕事、資格、趣味、好きな場所、好きな食べ物、好きな映画、興味があるもの、家族、住まい、昔したこと、今していること、これからしたいことなど、何でもよいので、思い浮かぶままに書いていく。
(例えば「好きな場所」と書いたら、その先に名所を追記するなど、キーワードを具体的にしていって。3分間で単語だけを書き、キーワードをたくさん書くことに集中する。)
- ③ 各グループにて順番に自己紹介を行い、聞き手は書いているキーワードを見ながら「これは何？」などと尋ねていく。(全員で5分;1人 約40~50秒)

もも脳ネット連携フォーラム参加者

第1・2回 もも脳ネット連携フォーラム参加者

第1部参加者
(発表)
315名

看護師	75
医療ソーシャルワーカー	74
理学療法士	39
ケアマネジャー	30
医師	20
作業療法士	13
事務	10
保健師	8
地域連携担当者	5
言語聴覚士	4
社会福祉士	3
薬剤師	3
管理栄養士	3
歯科医師	2
歯科衛生士	1
精神保健福祉士	1
その他	24
	315

第2部参加者
(ワールドカフェ)
184名

医療ソーシャルワーカー	80
看護師	39
理学療法士	24
ケアマネジャー	9
作業療法士	7
医師	6
保健師	4
地域連携	3
管理栄養士	2
言語聴覚士	2
歯科医師	2
社会福祉士	2
薬剤師	2
事務長	1
相談員	1
合計	184

アンケート結果

もも脳ネット連携フォーラム アンケート結果

もも脳ネット連携フォーラム アンケート

本日はもも脳ネット連携フォーラムにご参加いただきまして誠にありがとうございました。今後の活動の参考にさせていただきたいと思いますので、アンケートにご協力いただきますようお願い申し上げます。

- ◆ 全員にお聞きします（最も主要なもの1つに○印をつけてください）。
 1. 所属機関種別
【 病院 ・ 診療所 ・ 歯科医院 ・ 居宅介護支援事業所 ・ 訪問看護ステーション ・ 老人保健施設 ・ 特別養護老人ホーム ・ その他（ ） 】
 2. 所属機関住所
【 岡山市北区 ・ 岡山市中区 ・ 岡山市東区 ・ 岡山市南区 ・ 玉野市 ・ 赤磐市 ・ 備前市 ・ 瀬戸内市 ・ 都窪郡 ・ 倉敷市 ・ その他（ ） 】
 3. 職種
【 医師 ・ 歯科医師 ・ 看護師 ・ ケアマネジャー ・ 薬剤師 ・ 理学療法士 ・ 作業療法士 ・ 言語聴覚士 ・ 管理栄養士 ・ 医療ソーシャルワーカー ・ 介護福祉士 ・ 地域連携担当者 ・ その他（ ） 】
 4. もも脳ネット参加施設ですか。
【 はい ・ いいえ 】
 5. 今回のフォーラムをどこで知りましたか。
【 テラシ ・ ファックス ・ ホームページ ・ 知人からの誘い ・ その他（ ） 】
- ◆ 第一部にご参加いただいた方にお聞きします（最も主要なもの1つに○印をつけてください）。
 1. 第一部の長さはいかがでしたか。
【 長い ・ やや長い ・ ちょうどよい ・ やや短い ・ 短い 】
 2. 各機関の発表時間（6分）はいかがでしたか。
【 長い ・ やや長い ・ ちょうどよい ・ やや短い ・ 短い 】
 3. 今後の連携に活かせると思いますか。
【 大変思う ・ おおむね思う ・ 思う ・ あまり思わない ・ 思わない 】
 4. 第一部全体を通していかがでしたか。
【 満足 ・ ほぼ満足 ・ 普通 ・ やや不満 ・ 不満 】
 5. もっとも印象に残った発表はどこの機関でしたか。（自由記載）
【 】

裏面のアンケートにも記載をお願いします。

- ◆ 第二部にご参加いただいた方にお聞きします（最も主要なもの1つに○印をつけてください）。
 1. 第二部の長さはいかがでしたか。【 長い ・ やや長い ・ ちょうどよい ・ やや短い ・ 短い 】
 2. ワールドカフェの1グループでの時間（15分）はいかがでしたか。
【 長い ・ やや長い ・ ちょうどよい ・ やや短い ・ 短い 】
 3. ワールドカフェの方法（グループメンバー交代制）はいかがでしたか。
【 満足 ・ ほぼ満足 ・ 普通 ・ やや不満 ・ 不満 】
 4. 第二部全体を通していかがでしたか。【 満足 ・ ほぼ満足 ・ 普通 ・ やや不満 ・ 不満 】
 5. 印象に残った話はどのようなものでしたか。（自由記載）

- ◆ 全員にお聞きします（最も主要なもの1つに○印をつけてください）。
 1. 会場（おかやま未来ホール）はいかがでしたか。
【 満足 ・ ほぼ満足 ・ 普通 ・ やや不満 ・ 不満 】
 2. 会場について具体的にご意見がありましたらお聞かせください。（自由記載）
- 3. 今回のフォーラムの感想をお聞かせください。（自由記載）

- 4. その他ご意見ご感想をお聞かせください。（自由記載）

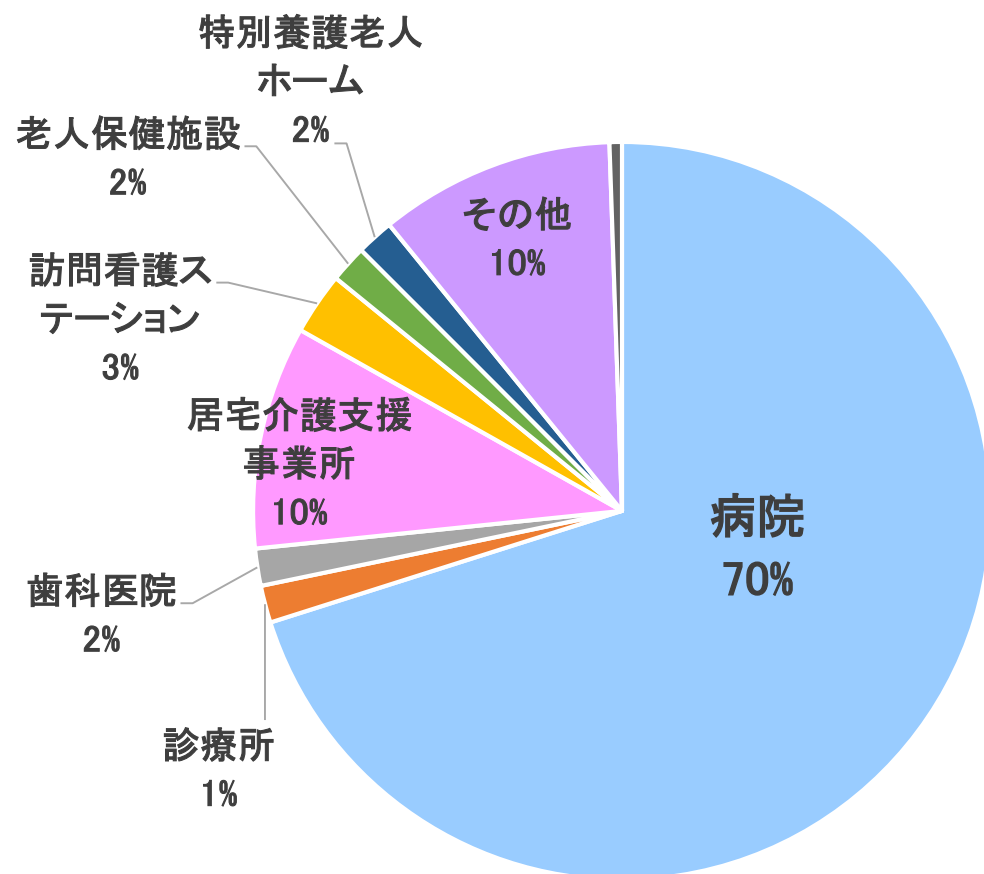
- ◆ 差支えなければ所属機関名をお教えてください。
【 】

アンケート回収率
58.4%

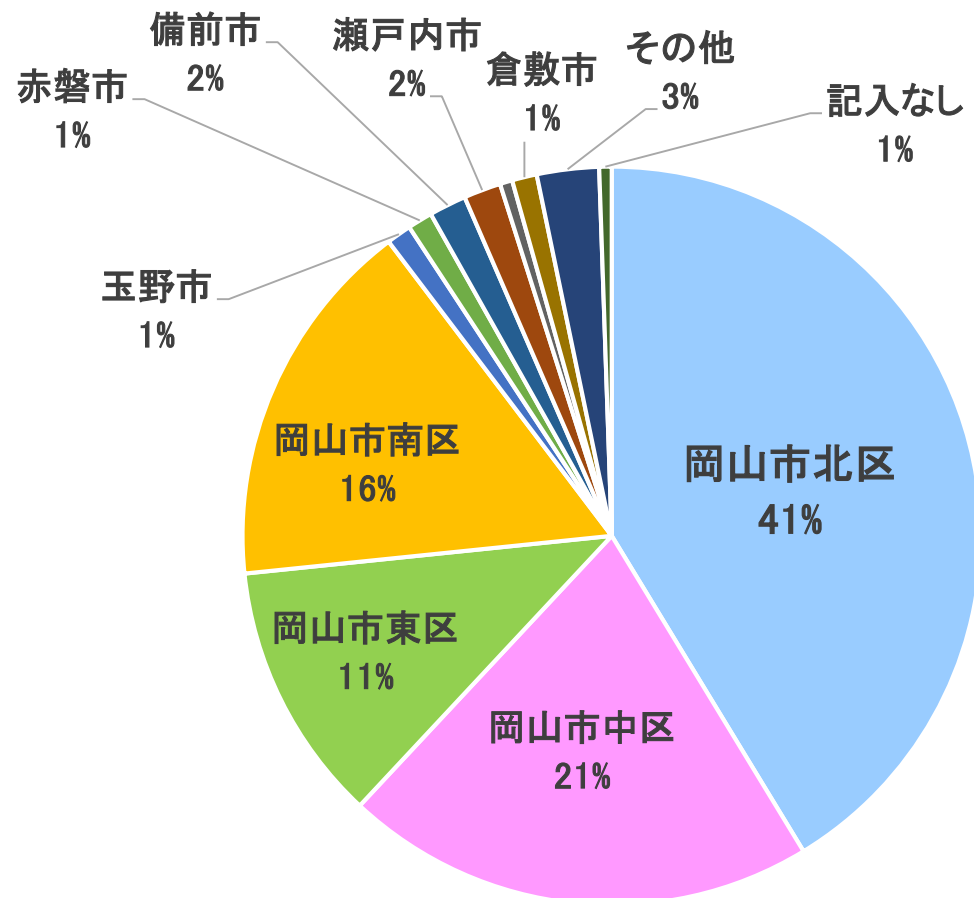
ご協力ありがとうございました。

参加者について

所属機関種別

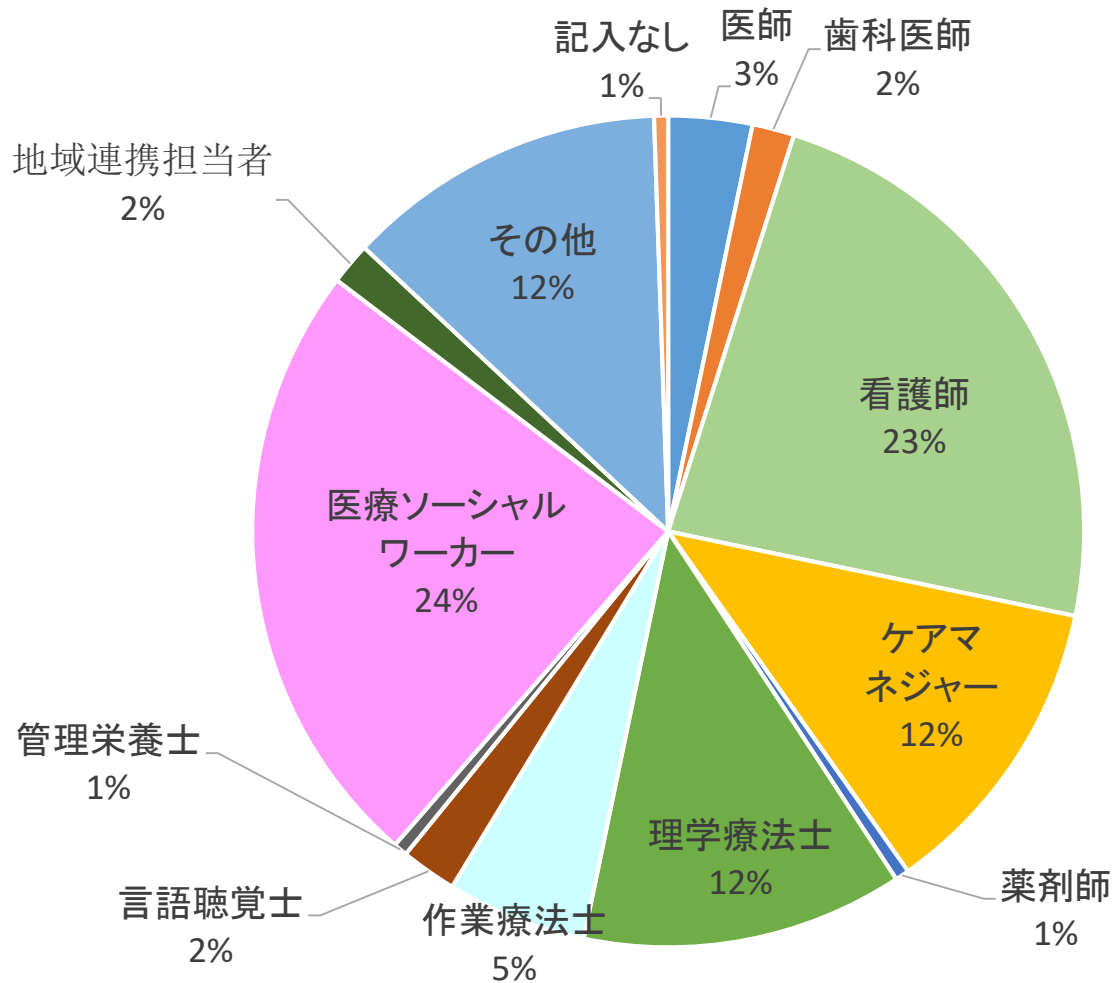


所属機関住所

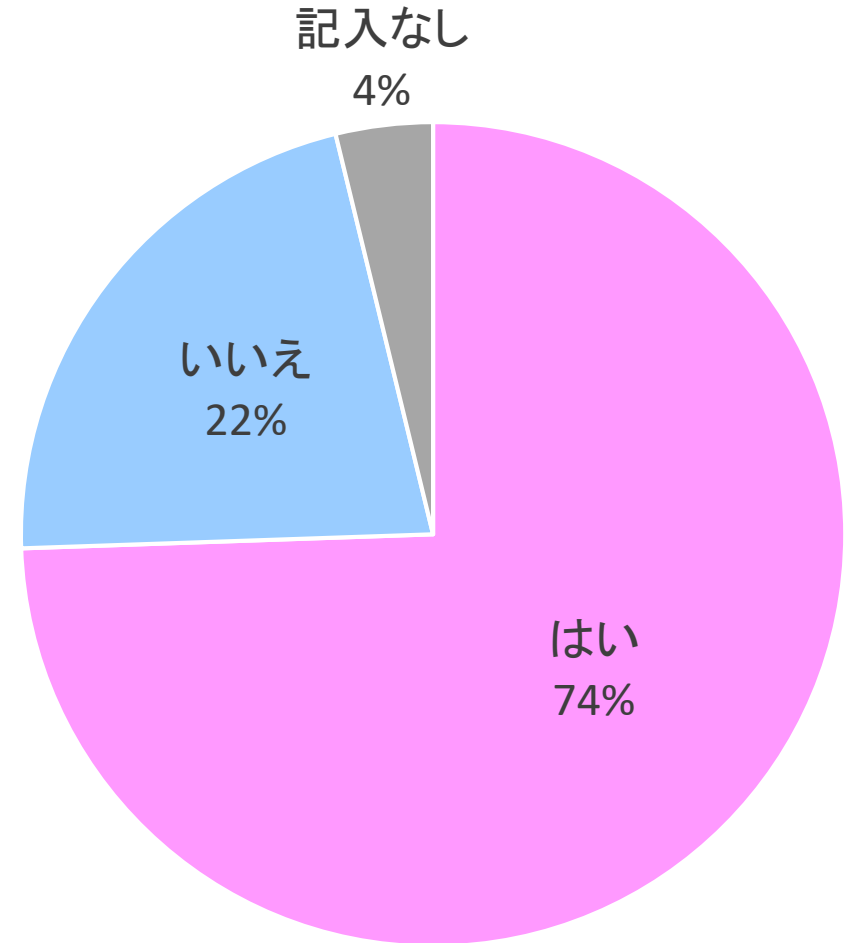


参加者の所属

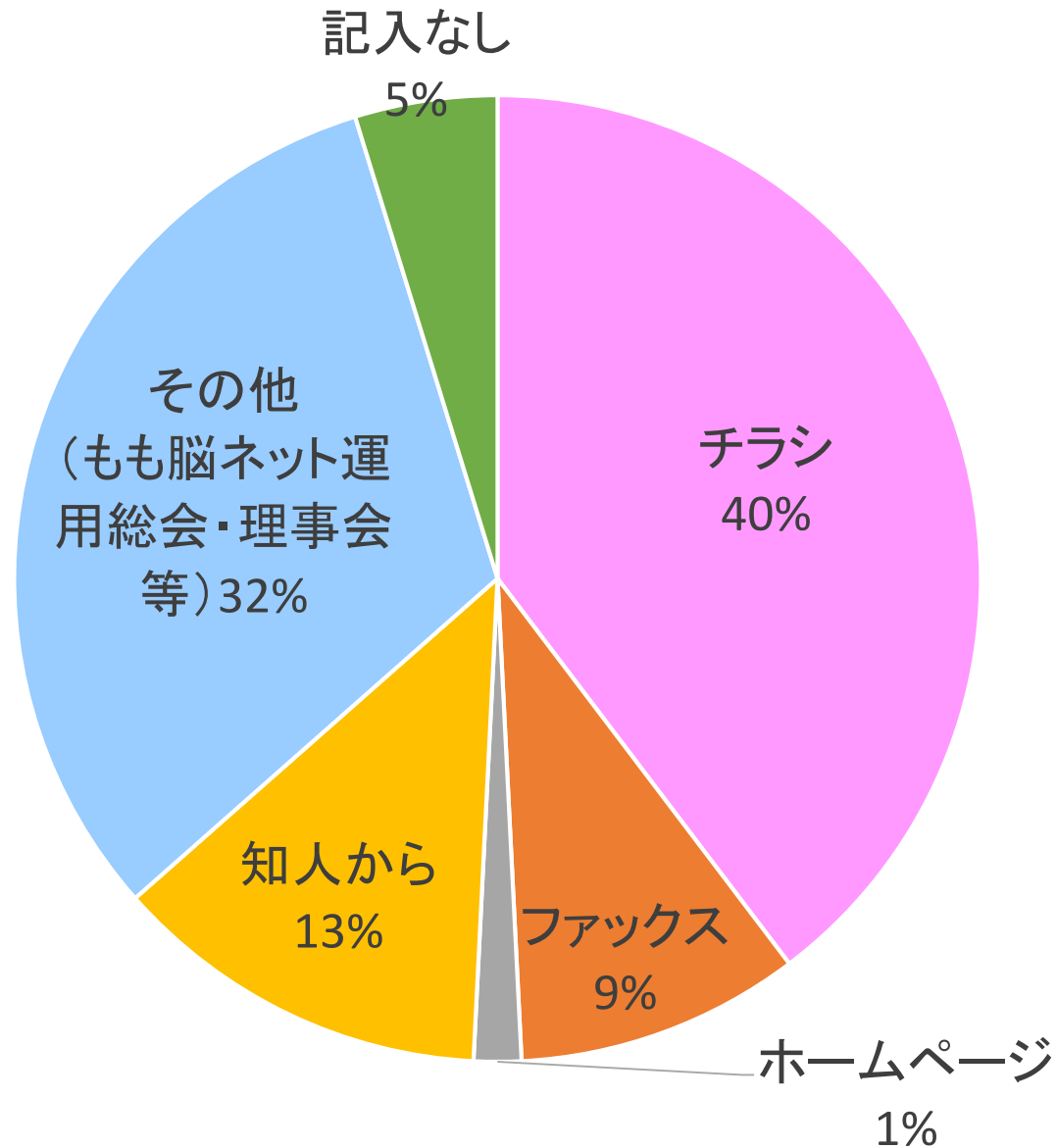
職種



もも脳ネット参加施設

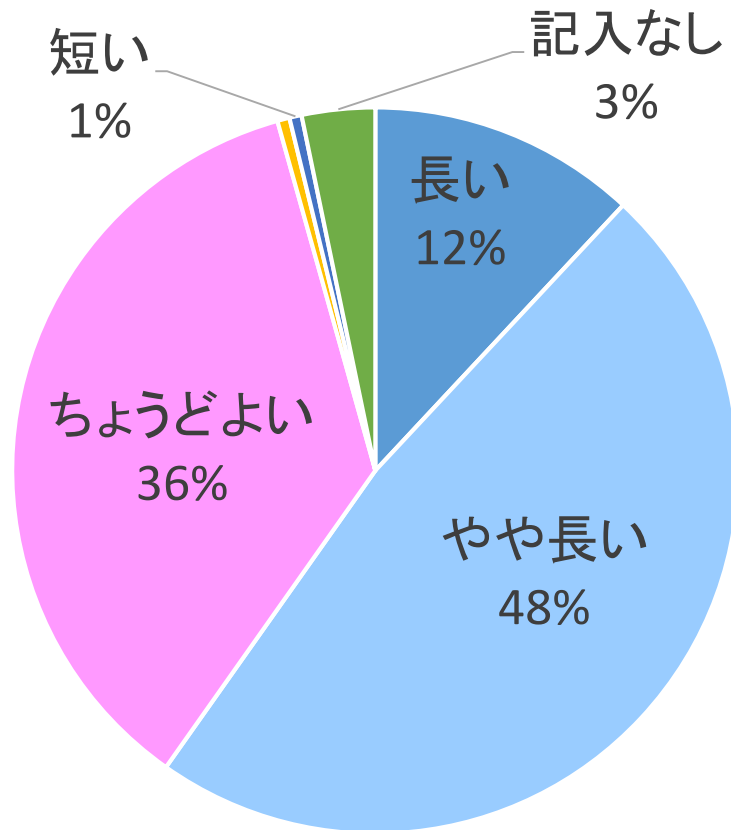


今回のフォーラムをどこで知りましたか。

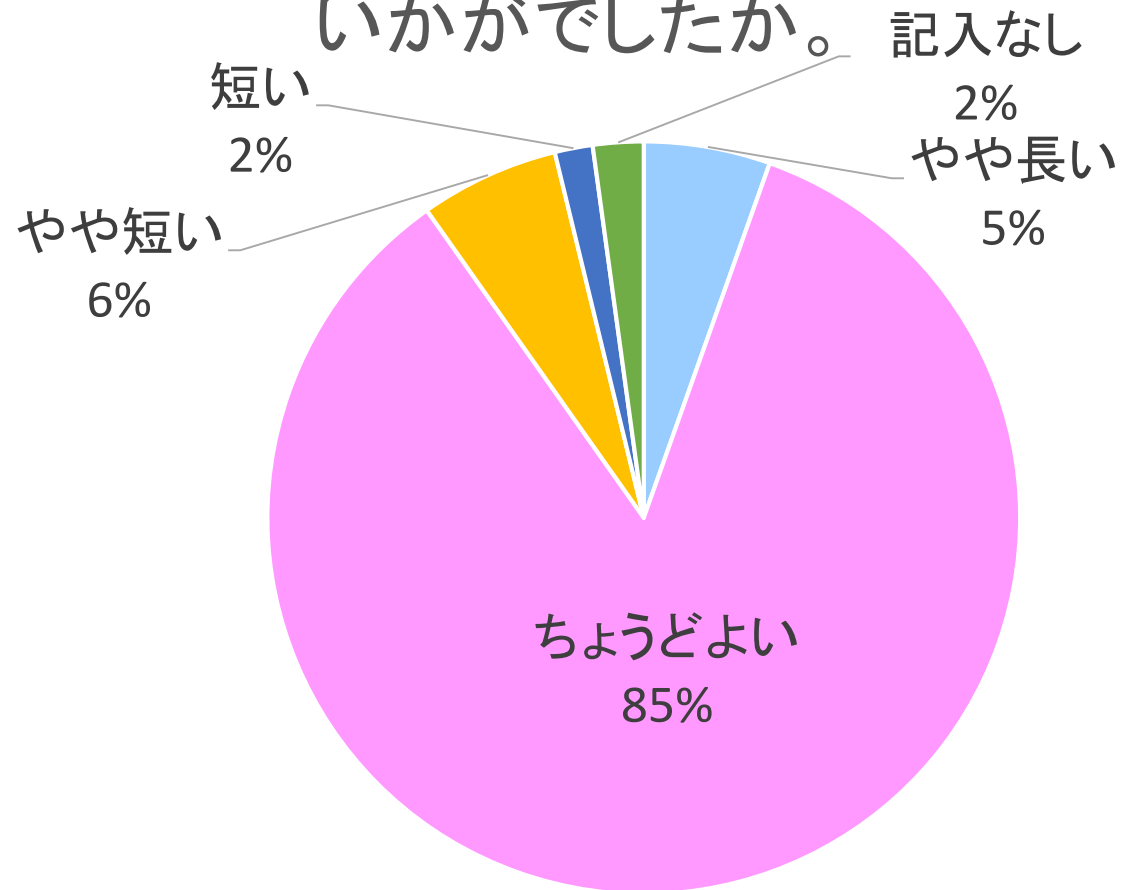


第1部（各機関からの発表）

第1部の長さはいかがでしたか。

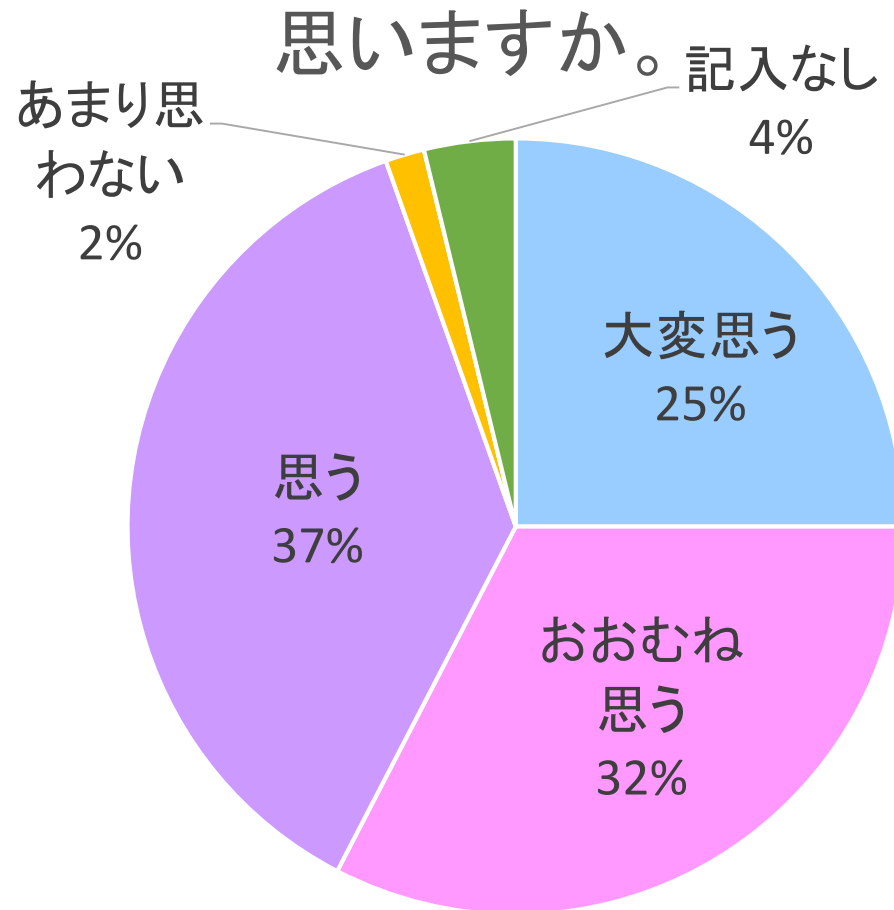


各機関の発表時間(6分)は
いかがでしたか。

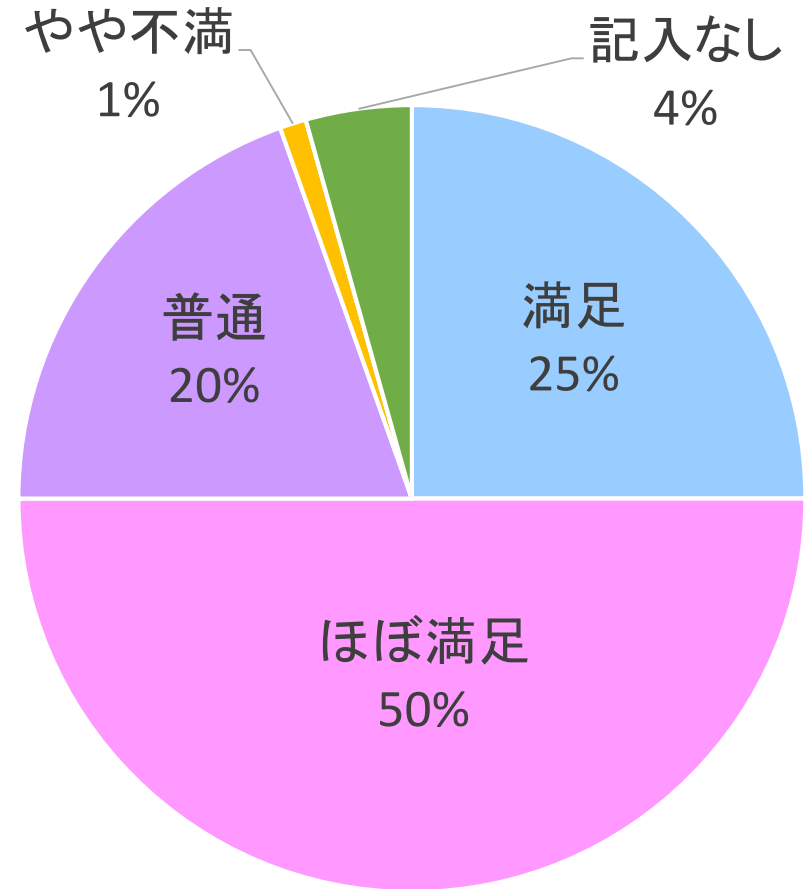


第1部（各機関からの発表）

今後の連携に活かせると思いますか。



第1部全体を通していかがでしたか。



印象に残った話

《連携パス》

- 医療機関から「パスが一方通行になっていると感じる」と意見がでた（地域に目が向いてきたんだなと感じた）
- もっと地域連携パスが活用できる取り組みが必要である

《看取り》

- 日本は看とりの文化がない（その通りだと思う）
- 看取りは身近ではないので不安もある
- みんなでサポートしていく視点がとても大切である

《連携》

- それぞれの職種のことを理解することが大切である
- 地域での介護サービス以外の活用できる資源がある（認知症カフェ、ボランティアなど）
- 専門職との連携だけでなく、地域との連携が大切である（地域で生活するには地域住民の力が絶対必要）
- 地域住民（民生委員、ケアマネジャー）の理解を得ることも大切
- 「かかりつけ医を主軸としたチーム作り」が大切（地域では誰がリーダーシップをとるかがキーとなる）

《その他》

- 管理栄養士やセラピストの業務内容
- 自動車運転支援、復職支援の取り組み

発表の感想

《よかった点》

- 知っているようで知らない他院の内情が分かった
- 急性期、回復期、在宅期などそれぞれの取り組みや課題、想いを聞くことができてよかった
- 急性期、回復期、在宅期と部門別に分かれた発表だったので分かりやすく理解しやすかった
- 一度に色々な機関の発表を聞けるところがよかった
- もう少し発表する病院を絞ってもよかったと思う

《改善点》

- 医師の参加が少ない(無関心なのではないかと思った)
- 発表が長すぎると思った
- ケアマネジャーや在宅医が参加していないためどの程度の議論が深まったのかわからない
- もう少し絞ったテーマでまとめるのも良いと思った
- 発表後に内容を深めたり、もも脳ネット参加施設間での共通認識ができる事項を見出すような流れであれば良かった
- 在宅看取りなどしている先生の講演があってもよかったと思う(急性期病院はもっと在宅を知るべき・在宅診療をもっと普及するべき)

ワールドカフェの感想

《よかった点》

- ワールドカフェスタイルは良かった
- さまざまな職種の方と意見交換ができよかった
- 顔の見える関係づくりの第一歩となった
- 顔の見える関係の構築には一定の効果があったと思う
- 施設を越え、多職種で話し合うことができ、とても良い刺激になった

《改善点》

- ワールドカフェの時間が倍以上ほしかった
- ケアマネジャーや在宅医が参加していないためどの程度の議論が深まったか分からない

フォーラムの感想

《よかった点》

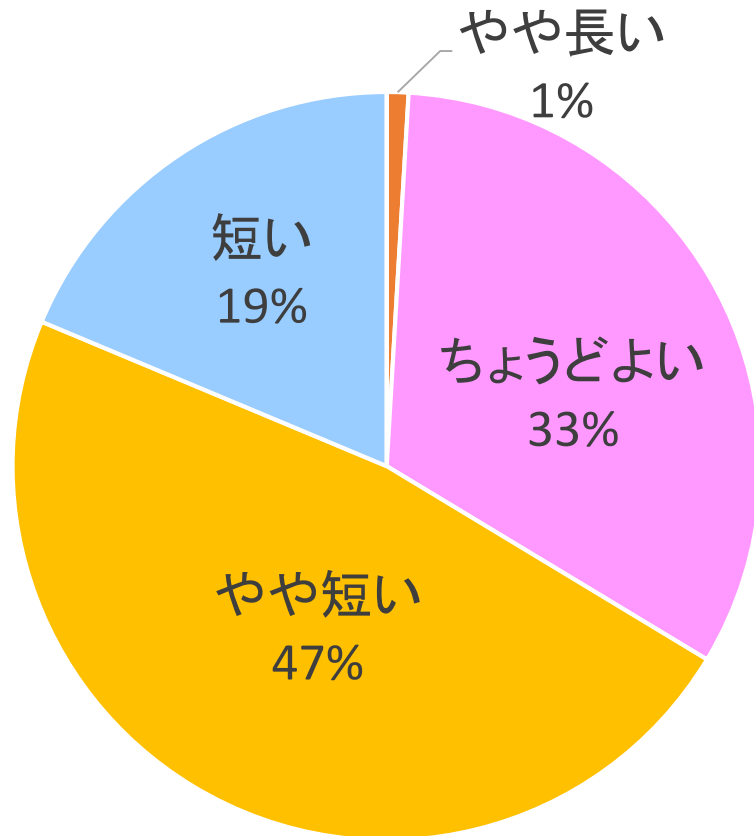
- 敷居が高い様に感じ参加に悩んだが参加してよかった

《改善点》

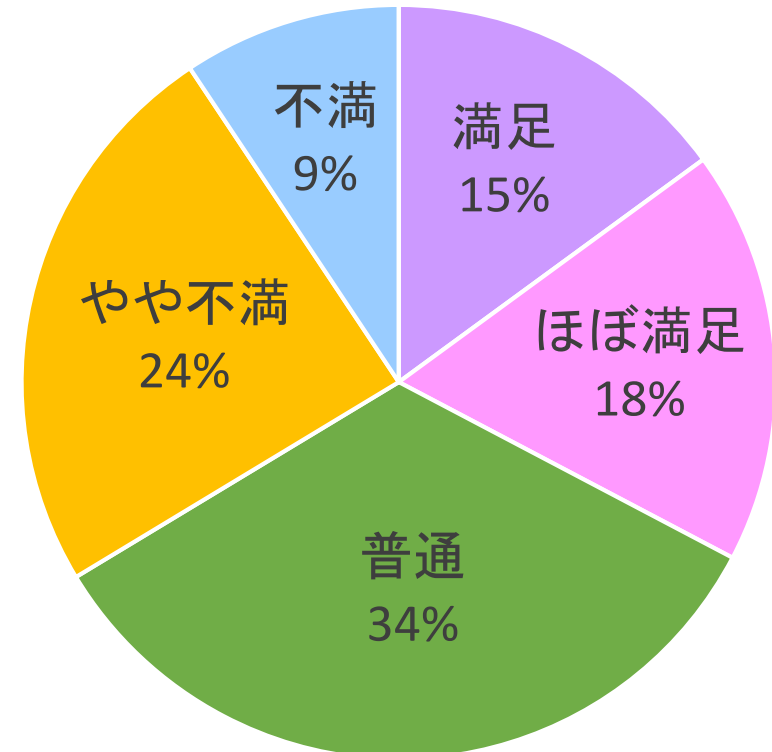
- 民生委員などに参加を依頼してもよかったと思う
- ACPについて深められるような会をしてもらいたい
- いろいろなことを市民へ啓蒙していく必要があると思う(県民フォーラム復活してほしい)
- 本アンケート結果をみられるようにしてほしい
- エリアが大きすぎるので地域毎の開催が望ましい
- 南と北に分けて開催したことはよかったと思う(住み慣れた地域で暮らしていくためにできることは地域特性によってかなり異なる) できればさらに細分化をしてもよかったのではないかと思う
- 日曜日に参加にすれば開業医も参加でき、より実のある内容となったのではないかと思う
- 地域連携パスは対象が限られているため、対象外の人への情報提供は書式が各機関ごとによって変わってしまう。そのため、連携パスが十分に活用できていないように感じ、対象外の人でも情報提供の書式を統一できたらいいなと思う。

第2部(ワールドカフェ)

ワールドカフェの1グループでの時間(15分)はいかがでしたか

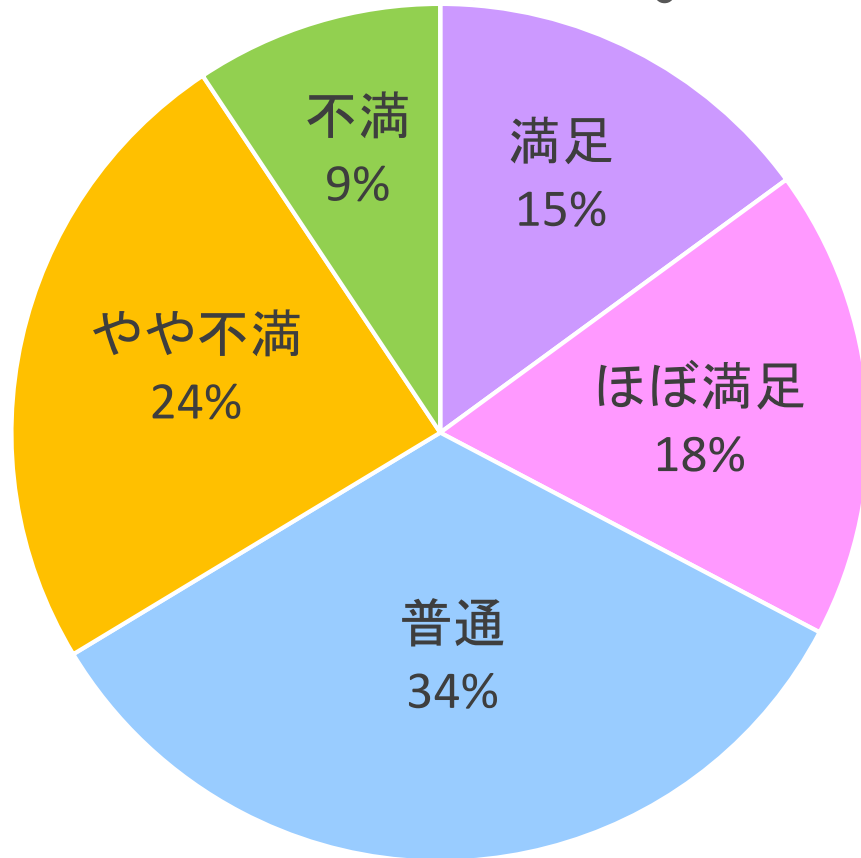


ワールドカフェの方法はいかがでしたか。

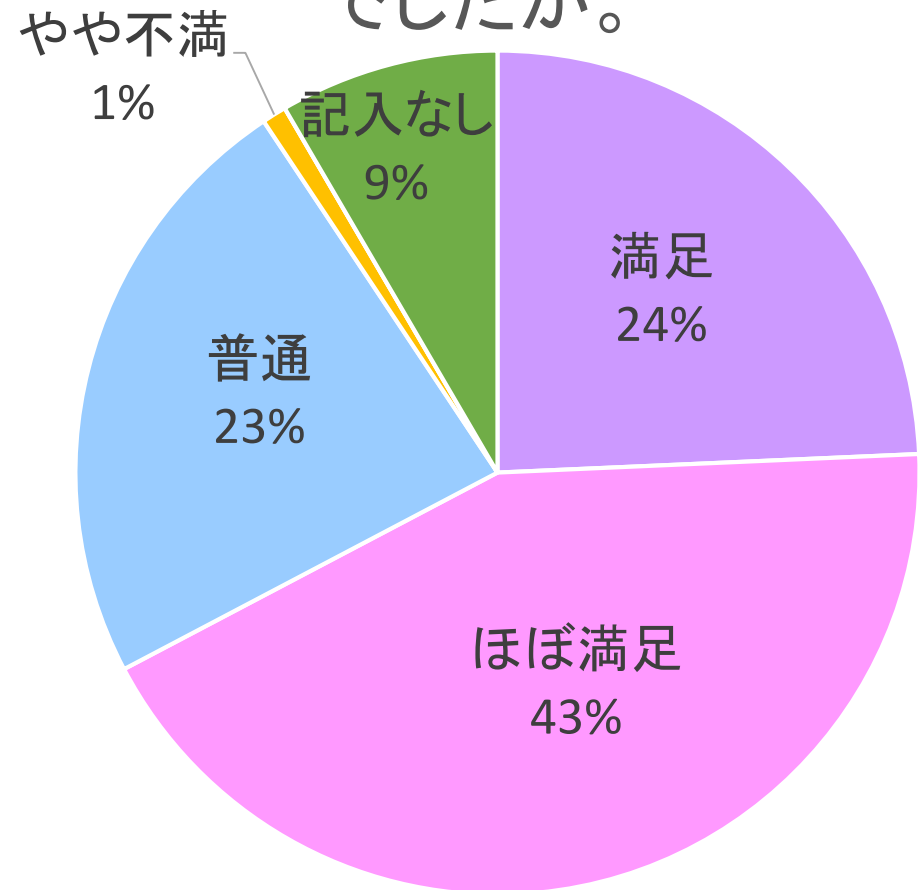


第2部（ワールドカフェ）

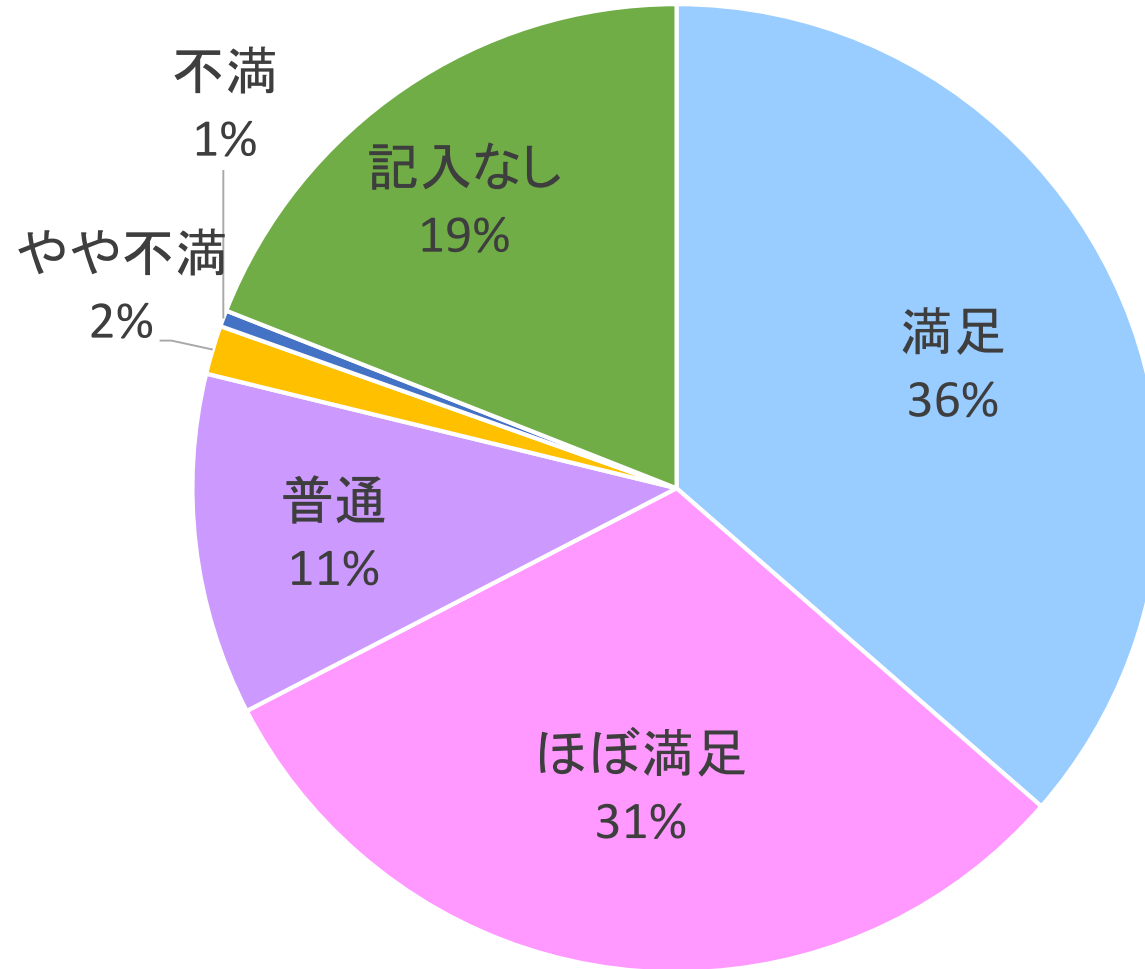
ワールドカフェの方法は
いかがでしたか。



第2部全体を通していかが
でしたか。



会場（おかやま未来ホール）はいかがでしたか



会場（おかやま未来ホール）はいかがでしたか

- アクセスがよい
- 広くてきれいで便利がよい
- スクリーンが大きくて見やすい
- イオンの中だったため気軽に行くことができた
- 少し広かった
- もう少し小さな会場でもよい
- 駐車場の配慮があればありがたい
- 少し寒かった